

【結果発表】他社に紹介したい！安全衛生活動コンテスト



先般は「他社に紹介したい！安全衛生活動コンテスト」へ、多数のご応募を頂き誠にありがとうございました。
厳正なる審査の結果、各賞が決定いたしましたので発表いたします。

安全衛生活動コンテストとは？

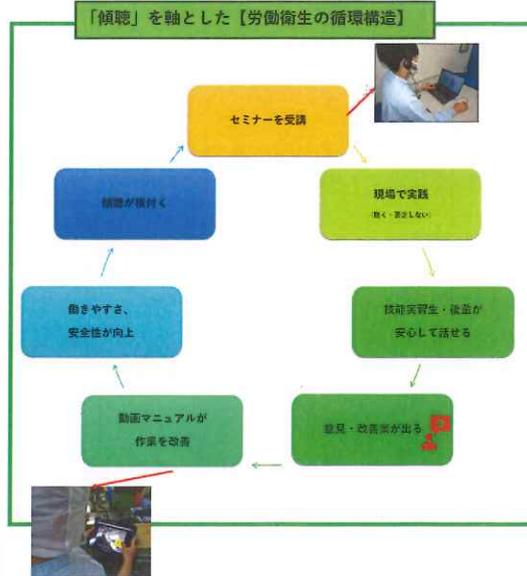
2025年8月18日～10月10日の期間にて、全国の事業場で安全衛生に携わっているご担当者様を対象として実施しました。
労働安全衛生や外国人労働、メンタルヘルス・多様性配慮といったテーマを中心に、創意工夫にあふれた自社の安全衛生対策を多数応募いただきました。(コンテスト概要等、詳細はこちら)



「聴く・伝える・わかる」が支える働きやすさ
株式会社ナニワ 様 (愛知県)

“聴く・伝える・わかる”が支える働きやすさ

| 実施内容 | |
|----------|---|
| ① | 傾聴スキルセミナーの導入 ・オンライン形式で受講し、従業員が受講。 ・受講時のルールは「相手の話を聴く」「否定しない」 ・受講後は現場での実践を促進（後（先）輩や技能実習生の声に耳を傾ける） |
| ② | 動画マニュアルの活用 ・作業手順を動画にすることで視覚的に作業内容を確認できる ・音声解説付きにより、技能実習生も母国語で内容を理解可能 ・作業前に一度の視聴を確認することで、ミスや不交を軽減 |
| ③ | 設備への多言語表示 ・非常停止ボタンなど設備に、日本語・外国語を表示 ・技能実習生が緊急時に迷わず対応できる環境を整備 |
| 効果 | |
| ① | 技能実習生から「話を聴いてもらえた」「作業がわかりやすくなった」との声 |
| ② | 作業ミス・伝達漏れの減少、ヒヤリハット報告の増加（安全意識の向上） |
| ③ | 現場の雰囲気が変わり、心理的安全性が高まった |
| アピールポイント | |
| ① | 心の衛生を高める「傾聴セミナー」の導入 ・傾聴セミナーにより、職場に「聴く文化」が根付き、心理的安全性が向上 ・実習生や若手が安心して話せる環境が生まれ、ストレス軽減につながった |
| ② | 理解と安心を高める「動画マニュアル」の活用 ・作業手順を動画で視覚的に確認でき、技能実習生も母国語で理解可能 ・「わかる」ことで不安が減り、自主的な現場行動が定着 |
| ③ | 安全設備の多言語表示で緊急時を安心 ・非常停止ボタンに外国語表示を追加し、技能実習生が迷わず対応できる環境を整備 ・言語の壁を越えた安全配慮が、衛生管理の信頼性を高めた |
| ④ | 傾聴を軸にした衛生活動の「両輪推進」 ・「聴く-理解-安心(安全) -伝言-さらに聴く」という好循環が生まれた ・心と行動の両面から衛生環境を創る新しいアプローチ |
| ⑤ | サブスク型で楽に活用、受講料がリーズナブル ・定額制なので、習熟度差でも追加費用がなく、コストパフォーマンスが高い ・社内の一環で受講可能なため、研修費などの出費がゼロ ・業務の合間や空き時間に視聴できるため、通常業務を妨げずに教育が可能 ・課が読んでも内容がわからず、均質な教育が可能、OJTのばらつきを防止 |



【審査員コメント】

準大賞の受賞、おめでとうございます。

本取組は、「聴く・伝える・わかる」を基軸に、傾聴スキルセミナーの導入や動画マニュアル化、設備への多言語表示などを通じて、現場の働きやすさと安全性を大きく向上させた点が高く評価されました。特に「心の衛生を整える傾聴セミナー」により、聴く力・伝える力が上がり、心理的安全性と職場の一体感が強まった点は印象的です。また、動画マニュアルの活用により「見てわかる」教育を実現し、技能実習生が安心して理解できる風土を醸成しました。さらに、サブスク型教材の採用でコストを抑えつつ継続的な学びを可能にし、持続性・再現性にも優れています。従来の安全教育を「傾聴」によって再構築した独自の発想と実践力が際立つ、創意工夫に富んだ優れた取組です。

株式会社アブエンテ代表 山根 義信